

278-37  
帝國圖書館  
御印

養德文庫一覽

第十一年報

自大正十一年四月  
至大正十二年三月



始



一 沿革

本文庫は天理教南越青年會の事業に屬し圖書を蒐集保存して公衆の閲覽に供し以て智徳の修養に裨補することを目的とす。明治四十四年十月同會の總會に於て會長大橋永三郎の寄贈せる七百餘冊の圖書を基として圖書館を經營するの議を決し翌四十五年四月十一日閲覽を開始したるが次で五月十八日圖書館令により私立圖書館設置を新潟縣知事に開申せり。大正二年五月より巡回文庫を實施す。四年七月北海道札幌郡豊平町字石山に分館を設く。五年三月より新潟縣立圖書館より巡回文庫の廻付を受く。七年三月月規則を改正す。十年八月二十四日創立十周年記念式を舉行し赤司文部省普通學務局長其他百の參列者ありたり。

二 設備

未だ専用の建物を有せざるを以て當分の中天理教南越支教會内養徳寮(約卅二坪)を以て之に充つ。圖書室は疊敷となし新着書架及陳列棚を置き郷土史料名士の筆蹟參考品等を陳列し新着書は特設の揭示場に揭示し且つ「養徳文庫の榮」に掲載して希望者に頒つ

三 施設

當地方の事情と設備の不完全とにより多數の館内閲覽者を得る能はざるを以て當分の中館外携出閲覽を奨励し居れり。目下館内外閲覽の外施設の重なるもの次の如し

イ 養徳巡回文庫 甲乙の二種は定期丙種は不定期なり。小學校青年會工場等に廻付す

ロ 讀書會 大正五年以來繼續毎月一回開催し時宜によりては研學旅行をなすことあり

ハ 閲覽人懇話會 毎年一回二月十一日に開催し講談等の餘興あり

ニ 講演會 時宜により開催す

ホ 講習會 隔年一回開催す

ヘ 郷土史料蒐集及編纂 大正五年來繼續史料の蒐集中(加茂郷土史料叢書第一及加茂先賢遺芳第一は既刊)

ト 本文庫に有せざる専門の圖書は希望者の申込を受け縣立圖書館より借受け研學の便を圖り居れり

四 本年度内に於ける重要事項

イ 講演會及活動寫真公開 十一年七月十五日奥谷文智氏を聘して社會教化に關する講演會を開き次で午後七時より皇后陛下九州行啓、攝政宮殿下の御動靜、楠公櫻井驛袂別劇、天理教祖劇、同本部の實況等の活動寫真を無料觀覽に供したるが入場者八百餘名ありたり

ロ 靜室記念圖書基金設定 本文庫事業の一なる加茂先賢遺芳第一小池内廣翁傳刊行を機としてその靈祭を執行せるに當り遺族其他參列者より供せられたる玉串料を基本として翁の遺書を整理保存し且つ皇典並に郷土に關する史料を蒐集保存して篤學者の研究に裨補することとなしたるごころ此舉を賛し小池廣澄氏は金百五十圓(五年賦)大矢透氏は金百二十圓(一時納)石附吉治氏は金百圓(五年賦)藤田伊八氏は金八十圓(四年賦)大橋永三郎氏は金五十圓(五年賦)米澤元健氏は金一圓(一時納)の寄附を申込まれたりよつて玉串料金三十八圓三十錢を併せ金五百三十九圓三十錢(此内本年度受入現在金二百九十九圓三十錢)を靜室記念圖書基金と稱し本文庫特別會計として永久に保存し其の利子を事業費に充つることとなせり

ハ 内務省社會事業講習會受講 大橋主事は十一年九月六日より十日間新潟縣の推薦により内務省主催社會事業講習會に出席受講せり

ニ 圖書館並に社會教育施設視察 大橋主事は十一年九月中奥羽地方の圖書館事業並に社會教育施設を視察せり

ホ 維新志士遺墨展覽會へ出品 十一年六月國幣中社彌彦神社徵古館に於て開催せられたる維新志士遺墨展覽會に史料遺墨等二十數點出品せり

五 蔵書

本年度末現在蔵書は和漢書三千八百七十二冊洋書十五冊計三千八百八十七冊なり  
此外新聞雜誌二十餘種を備付く

六 閲覽成績

(館外及巡回文庫は延數なり)

閲覽人員

種別	兒童	生徒	教員	官公吏	實業	其他	計	本文庫分合計	總計	開館日數
館内	八九五	四八八	一七二	九六	三、九〇六	一、三七六	六、九二二			
館外	一、二四三	一、二三八	三、六八六	一、六九五	二五、一八三	三、五三九	三六、四八四	五六、一四二		
養徳巡回文庫	四六一	二二五	一七二	六六	一一、三三八	六二五	二二、七四六		六〇、二六四	三〇五
縣立巡回文庫	三九九	三九	四八	三三二	二、八七〇	七四	四、一三三			

午後七時より皇后陛下九州行啓、攝政宮殿下の御動靜、楠公櫻井驛袂別劇、天理教祖劇、同本部の  
實況等の活動寫眞を無料觀覽に供したるが入場者八百餘名ありたり

静室記念圖書基金設定 本文庫事業の一なる加茂先賢遺芳第一小池内廣翁傳刊行を機としてその靈  
祭を執行せるに當り遺族其他參列者より供せられたる玉串料を基本として翁の遺書を整理保存し且  
つ皇典並に郷土に關する史料を蒐集保存して篤學者の研究に裨補することとなしたるごころ此舉を  
賛し小池廣澄氏は金百五十圓(五年賦)大矢透氏は金百二十圓(一時納)石附吉治氏は金百圓(五年賦)  
藤田伊八氏は金八十圓(四年賦)大橋永三郎氏は金五十圓(五年賦)米澤元健氏は金一圓(一時納)の寄  
附を申込まれたりよつて玉串料金三十八圓三十錢を併せ金五百三十九圓三十錢(此内本年度受入現  
在金二百九十九圓三十錢)を静室記念圖書基金と稱し本文庫特別會計として永久に保存し其の利子  
を事業費に充つることなせり

ハ 内務省社會事業講習會受講 大橋主事は十一年九月六日より十日間新潟縣の推薦により内務省主催  
社會事業講習會に出席受講せり  
ニ 圖書館並に社會教育施設視察 大橋主事は十一年九月中奥羽地方の圖書館事業並に社會教育施設を  
視察せり  
ホ 維新志士遺墨展覽會へ出品 十一年六月國幣中社彌彦神社徵古館に於て開催せられたる維新志士遺  
墨展覽會に史料遺墨等二十數點出品せり

### 五 藏書

本年度末現在藏書は和漢書三千八百七十二冊洋書十五冊計三千八百八十七冊なり  
此外新聞雜誌二十餘種を備付く

### 六 閱覽成績

(館外及巡回文庫は延數なり)

種別	兒童	生徒	教員	官公吏	實業	其他	計	本文庫 分合計	總計	日開 館數
館内	八九五	四六八	一七一	九六	三、九〇六	一、三七六	六、九二二			
館外	一、一四三	一、二三八	三、六八六	一、六九五	二五、一八三	三、五九九	三六、四八四	五六、一四二	六〇、二六四	三〇五
養徳巡 回文庫	四六一	二二五	一七一	六六	一一、三三八	六五	一二、七四六			
縣立巡 回文庫	三五九	三九	四八	三三	二、八七〇	七四	四、二三			

### 閱覽冊數

種別	一般 書類	神書 宗教	哲學倫 理教育	文學 語學	歴史 地誌	法制經 濟社會	數學理 學醫學	工學	産業 交通	美術 諸藝	計
館内	三、三六三	一、二八五	一、三四七	二、六八一	一、九〇〇	一、五八四	五九九	一六〇	一、四六六	六〇九	一五、〇三三
館外	四、五七七	四、〇八九	三、九七一	九、八七八	六、八九五	六、三三三	一、九〇六	八五七	五、〇六九	五〇六	四四、一一五
養徳巡 回文庫	一、五三五	九七二	一、二六六	三、〇七八	一、六一一	二、一五〇	四二八	一〇六	二、三五〇	五二九	一五、八六一
縣立巡 回文庫	五六六	二六九	九九七	九九九	八二	三七	四五六	五六	四六六	一六六	五、〇八三

### 七 經費

一、經常費收入總額		經常費支出總額	
內譯	二七二、〇〇〇	內譯	二七二、〇〇〇
經營者支出	二五、〇〇〇	圖書費	一一二、〇〇〇
天理教南越支教會補助	一五〇、〇〇〇	管理費	一五〇、〇〇〇
協賛會費	八一、〇〇〇		
寄附金	一五、〇〇〇		
特別會計静室記念 圖書基金收入總額	三〇五、三九〇	静室記念圖書基金支出總額	三〇五、三九〇
內譯		內譯	
靈祭玉串料	三八、三〇〇	基金	二九九、〇〇〇
寄附金	二六一、〇〇〇	圖書購入	五、八〇〇
利子	六、〇九〇	次年度繰越金	二九〇

八職 員

主 事 大橋 永三郎  
 書記 大橋 清四郎  
 同石山分館主任 塚田 寅藏

九養德文庫協賛會

本年度中協賛會員として圖書費を寄附せられたる各位は左の如し茲に芳名を掲げて感謝の意を表す  
 淺井善吉殿 大橋永三郎殿 大橋由藏殿 小野吉太郎殿  
 小野里養作殿 笠原辰藏殿 笠原直榮殿 桑原九八殿  
 近藤政治殿 坂上富藏殿 杉山真一郎殿 長澤虎藏殿  
 山田条次殿

十圖書及金品寄贈者

本年度中圖書雜誌史料及金品を寄贈せられたる各位は次の如し茲に其芳名を掲げて感謝の意を表す  
 愛國婦人發行所 秋田縣内務部 淺田文庫 石井純一郎殿  
 石附吉治殿 越佐徴古館 官幣中社 巖手縣内務部  
 戎谷龜吉殿 大木金平殿 男爵 大倉喜八郎殿 大橋永三郎殿  
 大橋榮裕殿 大矢透殿 岡田健三殿 小川謙三殿  
 奥谷文智殿 押田翼殿 官幣大社 檀原神宮 河沼郡役所  
 加茂銀行 木戸常吉殿 慶應義塾 教報社  
 教王護國寺 小池廣澄殿 高野山金剛峰寺 公友新報社  
 興道の日本社 國際聯盟會 國勢院 心の友新聞社  
 佐賀圖書館 坂上正治殿 佐藤吉太郎殿 佐渡郡役所  
 三才社 子爵 末松春彦殿 助川又一殿 鈴木熊市郎殿  
 全國神職會 第二高等學校 高市郡教育博物館 高橋博士記念事業實行委員  
 高橋義彦殿 土屋操殿 坪谷嘉平治殿 鶴巻龜一殿  
 塚田寅藏殿 帝國在郷軍人會本部 帝國森林會 帝國圖書館  
 櫻圃寺内文庫 天理教甲府分教會 天理教道友社 天理教南越支教會  
 天理教婦人會 天理教世の中社 東京堂書店 東京府社會事業協會  
 統計局 別格官幣社 東照宮 德島縣立光慶圖書館 栃尾一日會  
 豐川良平傳編纂所 內務省神社局 中西菊太郎殿 長岡市立互尊文庫  
 南葵文庫 新潟縣人會 新潟縣知事官房 新潟縣内務部  
 新潟縣農會 明治記念新潟縣立圖書館 新潟縣七殿 日本赤十字社  
 日本勸業證券株式會社 日比谷圖書館 國幣神社二荒山神社 藤田伊八殿  
 北海道帝國大學 前橋市立圖書館 三浦精翁殿 別格官幣社湊川神社  
 宮澤萬平殿 文部省普通學務局 山形縣内務部 米澤元健殿  
 米澤圖書館 若松市立圖書館 早稻田大學

大正十二年八月二十五日印刷  
 大正十二年九月一日發行

新潟縣南蒲原郡加茂町 發行所 養德文庫  
 新潟市古町通十番町二六番地 印刷所 吉野活版所  
 印刷者 吉野松次郎

終

大正十二年八月二十五日印刷  
大正十二年九月一日發行

新潟縣南蒲原郡加茂町

發行所 養徳文庫

新潟市古町通十番町二六六番地

印刷所 吉野活版所

全上

印刷者 吉野松次郎